

令和 5年度 杉並区施策評価シート 1

(00057)

施策	22	学び続ける力を育む学校教育の推進
目標	07	共に認め合い、みんなでつくる学びのまち
施策担当課	済美教育センター	関係課 教育人事企画課 学校支援課等

施策目標
 生涯他を通じて行い、生涯にわたる学びの機会を確保し、一人ひとりが自ら学び、自ら育ち、自ら進んで社会に貢献できる人材を育成する。

活動指標	成果指標
指標名 (1) 学校支援本部活動回数 算式・指標説明	指標名 (1) 「必要なときに、必要なことを、自ら学び身に付けることができる」と感じる中3の割合 区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による【区民】 算式・指標説明
指標名 (2) 標準授業時数に占める外国人講師の配置時数の割合 算式・指標説明 $ALT\ 及び\ JTE\ の\ 総\ 配置\ 時\ 数 \div 外\ 国\ 語\ 活\ 動\ 及\ び\ 外\ 国\ 語\ 科\ の\ 総\ 時\ 数 \times 100$	指標名 (2) 「自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている」と感じている中学校3年生の割合 区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による【区民】 算式・指標説明
指標名 (3) 休日パワーアップ教室の参加者数 算式・指標説明 区立中学校3年生対象、長期休業中と休日に区が実施する補習授業への参加延べ人数	指標名 (3) 「自分の力をより良い社会づくりに生かすことができる」と感じる中3の割合 区立学校の生徒を対象とした質問紙調査による【区民】 算式・指標説明
指標名 (4) 月当たりの時間外勤務が80時間以上の職員の割合 算式・指標説明 年度を通じて一度でも時間外勤務が80時間を超えた区立小中学校の教員の割合	指標名 (4) 「自立的・協働的な学校づくりが進んでいる」と感じている保護者等の割合 区立学校に通う児童・生徒の保護者を対象とした質問紙調査、学校関係者を対象とした学校評価【区民】 算式・指標説明
	指標名 (5) 算式・指標説明
	指標名 (6) 算式・指標説明

区分	単位	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標 (1)	1	回	7,652	15,750	10,394	15,750	12,317		
	活動指標 (2)	2	%	33.7	45.2	40.1	45.6	40.4		
	活動指標 (3)	3	人	1,069	1,080	953	1,260	958		
	活動指標 (4)	4	%	15.6	7.5	7.9	5.7	10.4		
成果指標	成果指標 (1)	5	%	54.6	0.0	52.8	55.0	55.0	70.0%	令和12年度
	成果指標 (2)	6	%	88.4	0.0	89.7	88.0	90.2	95.0%	令和12年度
	成果指標 (3)	7	%	50.7	0.0	49.8	51.0	47.4	65.0%	令和12年度
	成果指標 (4)	8	%	0.0	0.0	0.0	85.0	78.7	92.0%	令和12年度
	成果指標 (5)	9								
	成果指標 (6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	7,484,981	7,189,749	6,691,824	7,405,493	7,038,068	特記事項 成果指標1・3の中3とは中学校3年生のことです。 また、成果指標4は令和4年度新たに調査項目に設定しています。 令和2年度の成果指標1から3については、新型コロナウイルス感染症の影響で調査の実施を中止したため、元年度の実績を掲載しています。	
	人件費	12	千円	973,847	916,758	947,241	924,259	470,522		
	総事業費 (11+12)	13	千円	8,458,828	8,106,507	7,639,065	8,329,752	7,508,590		
	国・都からの補助金等	14	千円	1,286,484	103,947	94,793	176,338	707,482		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			9.7	2.8	1.7		
	人件費比率 (12÷13)	16	%	11.5	11.3	12.4	11.1	6.3		

<p>課題・分析</p>	<p>「人生100年時代」を豊かに生きていくためには、これまで取り組んだ学力・体力等の向上を土台として、子ども一人ひとりに応じた学びと他者と協力する学びを一体的に充実させることが必要です。</p> <p>そのため、学校においては、個別・多様に学びを進める道具としてデジタル教材等をより効果的に活用することが求められます。また、国際理解教育によるコミュニケーション能力の育成や、多様な大人が子どもたちの学びを支えているという、地域での協働や連携を意識する取組を継続することも必要です。教育の質の維持向上の前提として、区立学校における働き方改革を推進し教員の健康の維持に努めることも大切です。幼児教育においては、保護者への幼保小連携の理解啓発及び幼児と児童の効果的な交流活動の実施を進めるため、教員及び保育者の意識を高めていく必要があります。</p>
<p>施策の成果</p>	<p>杉並区教育ビジョン2022推進計画及び新たな総合計画に基づき、子どもたちが生涯にわたって学び続けることのできる力の育成に取り組みました。</p> <p>より専門性の高い教員を育成するため、教員研修の体系については訪問型要請研修の充実等の観点で大きく見直し、内容についてもICTを授業に活用するための研修に力を入れました。また学校が自ら学ぶ、教育課題研究指定校における研究や、全校で行っている校内研修の支援をしました。幼保小連携の取組では、小学校教員及び就学前教育施設の保育者を対象に、研修を動画配信で実施し、担当者協議会を小学校区を基にした2部制で開催することで、前年度に比べ多くの研修等の機会を確保しました。</p> <p>教員がより教育に専念できるよう副校長校務支援員等を配置し、学校運営協議会・学校支援本部・学校サポーター等への支援を継続し、協働により教育を豊かなものにしていきます。</p> <p>これらの取組により、児童・生徒が主体的に学び、違いを大切に育つ姿勢が徐々に育ってきています。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>サーブিস増</p> <p>令和6年度以降も、杉並区総合計画及び「杉並区教育ビジョン2022」に基づき、人生100年時代を子どもたちが自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します。「杉並区教育ビジョン2012」からの10年余りの間、就学前教育・小中一貫教育を充実させ、地域運営学校を特別支援学校も含めた全区立学校に拡充するなど、そのための基盤を整えてきました。今後は、今まで行ってきた取組や連携を発展させ、学校・子どもたち・地域が自ら学びを積み重ね、学んだ成果を広げていくことができるよう支援していきます。</p> <p>引き続き義務教育の充実を図る一方で、教員の負担を減らせるような方策や、経費の節減について進めていきます。教員を支援する体制について、副校長校務支援員などの各職種の業務内容を精査し、より教員の働き方改革につながる配置とします。学校に関わるボランティア活動についても、その目的によって担当課が分かれていることで事務が煩雑であったため、要件を見直し、一部の事業を学校サポーター事業に統合します。また、1人1台専用タブレット端末については、破損修理が増加しており、今後は計画的に更新していく必要もあるため、リース契約の導入や損害保険加入などの方法を組み合わせて、維持管理の経費を抑制できるよう検討します。</p> <p>今後の進め方</p>

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 22】【施策名称 学び続ける力を育む学校教育の推進】

金額の単位は千円

(00057)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 449	地域運営学校等推進			36,866	14,224	51,090	推進（拡充）
2 450	学校の支援			173,614	44,745	218,359	推進（拡充）
3 452	教育委員会事務局の庶務事務			8,234	20,638	28,872	現状維持
4 455	就学事務			13,951	26,722	40,673	推進（拡充）
5 458	児童・生徒の健康推進			11,069	26,840	37,909	現状維持
6 462	国際理解教育の推進			138,617	22,954	161,571	推進（拡充）
7 463	情報教育の推進			2,169,632	41,590	2,211,222	推進（拡充）
8 465	学校給食の推進			1,649,945	1,146	1,651,091	推進（拡充）
9 466	区立学校教育活動の推進			24,227	10,525	34,752	現状維持
10 468	済美教育センター運営管理			4,883	11,155	16,038	現状維持
11 470	教職員の研修			6,420	4,991	11,411	現状維持
12 471	学校教育への支援			55,496	73,260	128,756	現状維持
13 472	学校支援教職員			34	33,272	33,306	推進（拡充）
14 473	就学前教育			2,550	19,963	22,513	推進（拡充）
15 474	学校図書館の充実			2,959	19,048	22,007	推進（拡充）
16 476	済美教育センター維持管理			40,597	9,886	50,483	現状維持
17 477	就学前教育支援センター維持管理			16,744	6,654	23,398	現状維持
18 481	小学校の健康管理			181,850	12,231	194,081	現状維持
19 482	小学校の移動教室			218,272	14,815	233,087	推進（拡充）
20 483	小学校就学諸援助			163,317	5,775	169,092	推進（拡充）
21 493	中学校の健康管理			85,112	10,401	95,513	現状維持
22 494	中学校の移動教室			124,628	14,815	139,443	推進（拡充）
23 495	中学校就学諸援助			154,880	5,775	160,655	推進（拡充）
24 527	学校職員人件費			1,754,171	19,097	1,773,268	縮小（廃止）
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				7,038,068	470,522	7,508,590	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

課題・分析	<p>令和元年度に全区立小中学校へ特別支援教室が設置され、各校の特別支援教育を大きく推進することができました。今後は児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導を充実させるため、巡回指導教員と在籍学級教員の連携を強化するとともに、増員の検討を行う必要があります。教育相談については、コロナ禍において、感染症対策を行い相談時間や相談方法を工夫した上で来所相談やスクールソーシャルワーカーの訪問を実施しましたが、ふれあいフレンドの派遣はやむを得ず縮小となりました。また、不登校児童・生徒の社会的自立に向け、さざんかステップアップ教室におけるICTの活用や個別の相談支援等を強化し、いかに多様な学びの場を作っていくかが重要となります。</p>
施策の成果	<p>学校では、特別な支援を要する児童・生徒に対して、保護者が入学前に作成した就学相談票などを参考に、一人ひとりの違いに応じた個別の支援を行っています。今後は、個別の支援にとどまらず、周囲の障害理解を含めた取組をより一層進め、更なる学びの充実を図る必要があります。その視点を踏まえ、令和4年5月に杉並区特別支援教育推進計画（令和4～6年度）を策定しました。今後は計画に基づき、特別支援教育を着実に推進して参ります。また、教育環境整備について、済美養護学校中学部の済美教育センターへの移転増改築計画及び高井戸東小学校への特別支援学級の設置計画について、着実に進めることができました。教育相談では、児童・生徒それぞれの状況に応じて教育相談員、スクールカウンセラーによる心理的支援とともに、スクールソーシャルワーカーを活用し、学校や関係機関と連携して支援を行いました。また、不登校児童・生徒はさざんかステップアップ教室や地域の居場所等につなぎ、社会的自立に向けた支援を行いました。</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">今後の施策の方向性</div> <div style="margin-bottom: 10px;">拡充</div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg); font-size: small; margin-right: 5px;">改善・見直しの方向 中長期</div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>「杉並区教育ビジョン2022」に掲げる「学びを通して誰一人取り残されない社会を実現するための条件と環境を整える」ことを今後も施策の方向性の一つとして、取組みを進めていきます。令和4年度に小学校12校に配置した「個別の学び支援システム」は、令和5年度には小学校24校に配置し、令和6年度は小学校全校に配置予定としており、特別支援教室の巡回指導教員の専門性向上のみならず、通常の学級の教員にも支援が必要な児童への指導に活用されています。また、通常学級支援員は今後順次配置数を拡充し、支援が必要な児童・生徒を支えています。ハード面においては、令和6年度に高井戸東小学校に新たに特別支援学級を開設し、区の南西部における児童の通学の負担軽減を図るとともに増加している特別支援学級の教育環境を向上させます。さらに、令和7年9月には済美養護学校中学部を済美教育センターの増改築により移転し、教育環境の整備を図ります。教育相談では、多様化する相談ニーズに対する的確な対応が可能となるような体制作りを努め、教育相談機能を強化していきます。また、不登校児童生徒の支援として、さざんかステップアップ教室の充実を図るとともに、新たな学びの場として不登校特例校の設置を検討していきます。</p> </div> </div> </div>	

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 23】【施策名称 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進】

金額の単位は千円

(00058)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 447	杉並区教育委員会の運営			14,862	58,318	73,180	現状維持
2 456	特別支援教育			144,863	141,619	286,482	推進（拡充）
3 461	特別支援学級・学校の環境整備			23,142	65,976	89,118	推進（拡充）
4 469	教育相談等運営			15,153	200,529	215,682	推進（拡充）
5 475	いじめ対策の充実			513	3,743	4,256	推進（拡充）
6 478	済美教育センター環境整備			13,921	9,150	23,071	推進（拡充）
7 484	小学校障害児就学奨励			2,129	1,103	3,232	現状維持
8 496	中学校障害児就学奨励			2,062	1,103	3,165	現状維持
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				216,645	481,541	698,186	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00059)

施策	24	身近に活用できる教育環境の整備・充実
目標	07	共に認め合い、みんなでつくる学びのまち
施策担当課	学校整備課	関係課 学校支援課 中央図書館

施策目標 学校施設の整備、充実が図られ、子どもたちが安全で良好な教育環境の中で学び、過ごしています。学校施設が地域における学びやスポーツ活動、防災の拠点として多くの区民に活用されています。老朽化している図書館の整備やICTを活用した情報提供等により図書館サービスが充実し、交流や学びの場として様々な場面で活用されています。

活動指標		成果指標	
指標名 (1)	富士見丘小学校の工事進捗率	指標名 (1)	小中学校の老朽改築校数
算式・指標説明	富士見丘小学校の改築に係る工事進捗率	算式・指標説明	杉並区立小中学校老朽改築計画及び杉並区立学校施設整備計画により着手した校数(累計)【行政】
指標名 (2)	神明中学校の設計進捗率	指標名 (2)	小中学校の長寿命化改修校数
算式・指標説明	神明中学校の改築に係る設計の進捗率	算式・指標説明	杉並区立学校施設整備計画(第2次改築計画)により長寿命化改修に着手した校数(累計)【行政】
指標名 (3)	高円寺図書館の工事進捗率	指標名 (3)	図書館の新規利用登録者数
算式・指標説明	高円寺図書館の移転改築に係る工事進捗率	算式・指標説明	図書館利用カードを新規交付した人数【行政】
指標名 (4)	学校開放登録総数	指標名 (4)	図書館の区民一人当たりの貸出冊数
算式・指標説明	学校開放登録団体の登録人数の合計	算式・指標説明	年間貸出冊数÷人口【行政】
		指標名 (5)	
		算式・指標説明	
		指標名 (6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標	活動指標 (1)	1 %	0	10	5	29	31		
	活動指標 (2)	2 %	0	0	0	30	30		
	活動指標 (3)	3 %	0	20	20	20	20		
	活動指標 (4)	4 人	0	23,000	15,566	23,000	23,901		
成果指標	成果指標 (1)	5 校	8	8	8	9	9	24校	令和12年度
	成果指標 (2)	6 校	0	0	0	1	1	5校	令和12年度
	成果指標 (3)	7 人	14,845	0	17,331	16,500	16,356	20,500人	令和12年度
	成果指標 (4)	8 冊	6.58	0	8.50	8	7.75	11冊	令和12年度
	成果指標 (5)	9							
	成果指標 (6)	10							
施策コスト	事業費	11 千円	10,597,537	8,556,272	8,086,609	9,432,889	9,050,319	特記事項 図書館施設維持管理や小学校・中学校の運営管理が、光熱水費の増加により事業費の増となりました。 高円寺図書館の建設工事に着手したことから、事業費増となりました。 小学校・中学校の空調設備整備が、給食室への設置があり事業費増となりました。 富士見丘小学校や杉並第二小学校の改築が工事費の支出が前年度に比べて減少しました。 中瀬中学校では、仮設校舎賃貸が始まり事業費増となりました。	
	人件費	12 千円	2,490,275	2,334,325	2,348,726	2,248,422	2,318,327		
	総事業費 (11+12)	13 千円	13,087,812	10,890,597	10,435,335	11,681,311	11,368,646		
	国・都からの補助金等	14 千円	457,397	267,540	522,332	179,442	210,466		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			20.3	7.3	8.9		
	人件費比率 (12÷13)	16 %	19.0	21.4	22.5	19.2	20.4		

課題・分析	<p>学校施設の老朽化が進む中で、「杉並区立学校施設整備計画」では、将来を見据えた学校づくりとして、老朽改築や長寿命化改修の考え方を示しました。その具体化を図るため、杉並区実行計画において、老朽改築や長寿命化改修の実施校を公表し、着実に事業実施を進める必要があります。</p> <p>新しい学校づくり推進基本方針の策定にあたっては、時代背景に合った望ましい学校づくりとして、学校施設の活用の考え方を示していく必要があります。地域の身近な公共施設であり、区民がスポーツや文化に親しむ場を提供する学校開放事業について、学校施設の特徴を把握したうえで、区民の利便性を考慮した仕組みを取り入れながら推進する必要があります。</p> <p>図書館運営では、令和4年度に新たな「杉並区図書館サービス基本方針」を策定したことから、その実現に向けた取組を推進することが重要です。また、令和5年度から開始するICTタグシステムの導入によって、業務の効率化や利用者への利便性の向上が期待できます。</p>
施策の成果	<p>杉並第二小学校、富士見丘小学校の改築事業では、令和3年度に引き続き建築工事をを行い、子どもたちの安全で良好な学習環境の整備を進めました。中瀬中学校では、実施設計を完了させるとともに改築期間中の仮設校舎を設置しました。神明中学校では、改築検討懇談会を開催し、改築基本方針や基本設計を策定しました。西宮中学校では、近隣の図書館との複合化を視野に入れて改築検討懇談会を開催しました。高井戸小学校では、児童や学級数の増に伴い、増築工事の設計を進めました。</p> <p>長寿命化改修として久我山小学校、また中規模改修として堀ノ内小学校及び高井戸中学校において、改修工事を実施しました。小学校と中学校の給食室へ空調設備設置等整備を実施しました。</p> <p>新しい学校づくりの推進では、新しい学校づくり推進基本方針の改定に向けて、教育ビジョンや国の動向を踏まえた改定案について検討を行いました。</p> <p>学校開放施設の団体・区民利用等では、新型コロナウイルスの感染拡大に注意しながら、学校施設の開放を実施しました。また、学校施設の有効活用に向けたモデル事業を実施しました。</p> <p>図書館運営では、地域図書館3館で老朽化による改修工事を実施するとともに、全館で図書館システムの更新を行いました。また、高円寺図書館では、令和6年度末の開館に向けて令和4年度から建設工事に着手しました。</p>
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>杉並第二小学校及び富士見丘小学校は、令和3年度から建築工事に着手し、杉並第二小学校は令和5年12月、富士見丘小学校は令和5年6月に竣工予定です。富士見丘中学校は移転した富士見小学校を、また中瀬中学校は設置した仮設校舎などを使用して、改築工事期間中の学校運営に十分配慮しつつ改築事業を進めます。また、既存校における空調工事については、改築や長寿命化改修の予定校を除いた全小中学校で、令和5年度をもって完了しました。長寿命化改修工事は、今後の対象校が増加するため、計画的に事業を実施していきます。</p> <p>学校開放は、地域の身近な公共施設として区民がスポーツや文化に親しむ場を提供するため、学校施設の適切な利用を図り、さらに利便性の向上に取組みつつ事業を実施します。</p> <p>図書館では、実行計画に基づき、ICTタグシステムを活用し、蔵書管理の効率化と利用者の利便性の向上を図ります。また、多様化する図書館の利用者要望への対応として、時間ごとに利用できる座席空間を区分けして設定することで、より快適に滞在できる利用者満足度の高い読書環境の整備を図っていきます。平成6年度末には高円寺図書館の移転改築が完了し、複合する他施設との一体的運営を通じた良好な図書館サービスの提供を行います。</p>

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 24】【施策名称 身近に活用できる教育環境の整備・充実】

金額の単位は千円

(00059)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 448	新しい学校づくりの推進			2	7,320	7,322	その他
2 479	小学校の運営管理			2,800,920	795,982	3,596,902	現状維持
3 480	小学校の維持管理			118,538	265,644	384,182	現状維持
4 485	小学校の施設整備			494,003	63,874	557,877	現状維持
5 486	小学校空調設備整備			124,365	4,410	128,775	縮小（廃止）
6 487	富士見丘小・中学校の改築			688,486	7,320	695,806	縮小（廃止）
7 488	杉並第二小学校の改築			641,973	11,645	653,618	現状維持
8 489	小学校の長寿命化改修			262,885	2,846	265,731	推進（拡充）
9 490	高井戸小学校の増築			23,079	6,987	30,066	推進（拡充）
10 491	中学校の運営管理			1,198,858	184,436	1,383,294	現状維持
11 492	中学校の維持管理			72,465	184,274	256,739	現状維持
12 497	中学校の施設整備			309,005	49,903	358,908	現状維持
13 498	中学校空調設備整備			83,058	4,410	87,468	縮小（廃止）
14 499	富士見丘小・中学校の改築			3,591	7,320	10,911	推進（拡充）
15 500	中瀬中学校の改築			261,591	15,056	276,647	推進（拡充）
16 501	中学校の長寿命化改修			169,922	2,713	172,635	推進（拡充）
17 502	神明中学校の改築			50,707	16,636	67,343	推進（拡充）
18 503	西宮中学校の改築			2,801	16,719	19,520	縮小（廃止）
19 506	学校開放施設の団体・区民利用等			106,700	42,196	148,896	推進（拡充）
20 510	図書館運営			1,098,075	576,224	1,674,299	推進（拡充）
21 515	図書館施設維持管理			154,819	35,693	190,512	推進（拡充）
22 518	高円寺図書館の移転改築			384,476	16,719	401,195	縮小（廃止）
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				9,050,319	2,318,327	11,368,646	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00060)

施策	25	生涯にわたる学びの支援
目標	07	共に認め合い、みんなでつくる学びのまち
施策担当課	生涯学習推進課	関係課

施策目標 身近な地域に多様な学びの機会が生まれ、すべての区民が地域の中でいきいきと学び続けています。人と人、人と人との学びや活動の場をつなげるための支援が充実し、他者とのかかわりや学び合い・教え合いを通じて、みんなでより良い地域づくりを行っています。地域の歴史や文化を学ぶ機会が充実し、わがまち杉並の歴史や文化に造詣の深い区民が増えるとともに、区民がわがまちに誇りを持ち、郷土愛が一層育まれています。

活動指標		成果指標	
指標名 (1)		指標名 (1)	生涯学習を通じて身に付けた知識等を地域や社会での活動に生かしている区民の割合 区民意向調査による【区民】
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名 (2)		指標名 (2)	地域の行事に参加している児童・生徒の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区立学校の児童・生徒を対象とした質問紙調査【区民】
指標名 (3)		指標名 (3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名 (4)		指標名 (4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名 (5)	
		算式・指標説明	
		指標名 (6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標 (1)	1					/	/		
	活動指標 (2)	2								
	活動指標 (3)	3								
	活動指標 (4)	4								
成果指標	成果指標 (1)	5	%	8.5	0.0	6.4	9.0	6.0	13.0%	令和12年度
	成果指標 (2)	6	%	51.1	0.0	42.9	51.0	43.5	60.0%	令和12年度
	成果指標 (3)	7								
	成果指標 (4)	8								
	成果指標 (5)	9								
	成果指標 (6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	163,057	398,148	335,218	136,693	104,602	特記事項 成果指標1の生涯学習を通じて身に付けた知識等には知識のほか、技能や経験が含まれる	
	人件費	12	千円	101,863	150,419	154,038	146,128	158,909		
	総事業費 (11+12)	13	千円	264,920	548,567	489,256	282,821	263,511		
	国・都からの補助金等	14	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			84.7	48.4	46.1		
	人件費比率 (12÷13)	16	%	38.5	27.4	31.5	51.7	60.3		

課題・分析	<p>地域においては、新型コロナウイルス感染症対策により、社会教育活動の休止や規模縮小を余儀なくされたケースもあり、生涯学習を通じて身に付けた知識等を地域や社会での活動に生かしている区民の割合は減少傾向となっています。今般、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類に変更される中、社会活動が正常化される中であって、今日的な生涯学習の重要性を踏まえ、リニューアルオープンする社会教育センターを社会教育の中心施設として、社会教育土の効果的な活用や、社会教育団体等との連携をより深め、区民の学習機会の一層の充実を図るためには、科学体験施設「IMAGINUS（イマジナス）」を運営する事業者と連携し、区内の科学教育団体や民間事業者等の参画に結び付けることが必要です。</p>
施策の成果	<p>誰もが気軽に身近な地域施設で学びに触れることのできる機会を提供するため、郷土博物館では和田区民集会所において出前型展示を実施しました。また、広く子どもから大人までが世代を超えて科学に親しみ、学ぶことができるよう、移動式プラネタリウム上映会やさまざまなサイエンスフェスタ等を地域施設で開催しました。日々進展する最先端の科学に触れ、何度来ても新しい発見ができる科学体験施設「IMAGINUS（イマジナス）」の開設に向け、運営事業者と協力して整備に取り組みました。また、社会教育土をはじめとした地域の多様な人材の活動を支えるため、まずは現職の社会教育主事を含めた職員8名が、社会教育土の称号を取得しました。このほか、地域と学校の協働活動については、地域の多様な主体が連携し、子どもの育成や教育に係る課題解決に向けて取り組む地域教育推進協議会等の活動を支援しました。その事務局を担う青少年委員には新たに10名を加え、23中学校区地域に概ね2名ずつ配置することができ、委員間の連絡相談体制を整えることができました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p> <p>今後の進め方</p>	<p>今後の施策の方向性 現状維持</p> <p>身近な地域で学び続けられ、学び直しができるよう、郷土博物館に来館して学ぶことにとどまらず、地域区民センター等の身近な施設で学べる出前型事業の充実を図っていきます。加えて、事業のオンライン開催や動画の配信などを通じて、誰もが気軽に学びに触れることができる機会の充実を図ります。また、学びを通して地域の人材や資源を結びつけられるよう、様々な分野で学びを支援する社会教育土の育成に取り組めます。リニューアルオープンした社会教育センターを社会教育の中心施設として、社会教育土を効果的に活用した学びの支援を推進するとともに、社会教育団体等との一層の連携を確保し、誰もが気軽に学びに参加できるよう学習機会の更なる充実を図っていきます。このほか、子どもも含め地域が主体となって取り組む地域教育連絡協議会等については、それぞれの協議会が各団体等と連携を図れるよう、引き続き運営の支援を行います。協議会運営の要となる青少年委員に対しても、企画力や実行力向上につながる実践的な研修を行っていきます。</p>

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 25】【施策名称 生涯にわたる学びの支援】

金額の単位は千円

(00060)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1504	社会教育委員			762	12,784	13,546	現状維持
2505	社会教育の振興			4,674	19,577	24,251	現状維持
3508	地域教育力の向上			8,198	22,394	30,592	現状維持
4511	次世代型科学教育の推進			7,374	20,074	27,448	現状維持
5512	社会教育事業の運営			5,653	66,625	72,278	現状維持
6513	社会教育センター維持管理			4,617	3,327	7,944	現状維持
7514	郷土博物館の維持管理			43,238	8,401	51,639	現状維持
8516	旧杉並第四小学校維持管理			27,276	2,400	29,676	縮小（廃止）
9519	次世代型科学教育の新たな拠点等の整備			2,810	3,327	6,137	その他
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				104,602	158,909	263,511	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	「次世代型科学教育の新たな拠点等の整備」について、改修工事は令和5年度をもって完了します。
-------------------------	---

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00061)

施策	26	多様な地域活動への支援
目標	07	共に認め合い、みんなで作る学びのまち
施策担当課	地域課	関係課

施策目標
 町会・自治会をはじめとする多様な地域団体が、互いに連携・協働しながら地域活動を展開し、自らのまちをより良くする取組が進んでいます。地域活動の担い手となる人材が育つことにより、多くの区民が地域活動に参加し、住民自治の基盤となる地域コミュニティの活性化が図られています。多様な地域団体や区民の活動・交流等の拠点となる地域集会施設について、地域バランスを考慮した計画的な整備が行われています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	地域住民活動の支援にかかる事業総数	指標名(1)	地域活動に参加している区民の割合
算式・指標説明	まちの絆向上事業助成件数	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	地域集会施設有料利用者数	指標名(2)	すぎなみ地域大学講座修了者の地域活動参加者延人数
算式・指標説明	区民センターなどの地域集会施設を有料で利用した数	算式・指標説明	担当課の集計(年度末)【行政】
指標名(3)	すぎなみ地域大学講座受講者数	指標名(3)	集会施設の利用率
算式・指標説明	すぎなみ地域大学開催の講座に参加した数	算式・指標説明	利用回数÷利用可能回数【行政】
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	2	20	5	23	10			
	活動指標(2)	2	609,690	1,250,000	791,278	1,250,000	971,802			
	活動指標(3)	3	289	1,200	501	500	583			
	活動指標(4)	4								
成果指標	成果指標(1)	5	%	0.0	0.0	0.0	16.0	12.4	24.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6	人	6,000	0	6,316	6,300	6,589	8,000人	令和12年度
	成果指標(3)	7	%	44.0	0.0	51.6	51.0	51.3	55.0%	令和12年度
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,997,422	2,789,767	2,576,679	4,482,992	2,409,756	特記事項	
	人件費	12	千円	397,621	374,446	394,356	394,030	456,370		
	総事業費(11+12)	13	千円	2,395,043	3,164,213	2,971,035	4,877,022	2,866,126		
	国・都からの補助金等	14	千円	7,114	9,595	14,893	9,476	8,144		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			24.0	54.1	3.5		
	人件費比率(12÷13)	16	%	16.6	11.8	13.3	8.1	15.9		

課題・分析	<p>町会・自治会加入率は44.0%(令和5年3月)であり、年々低下が続いています。まちの絆向上事業助成(令和4年度10団体)等による支援も行ってはいますが、町会・自治会が抱えている役員の高齢化や後継者不足の課題について、解決に至っていません。</p> <p>また、令和4年度区民意向調査による地域活動に参加している区民の割合は13.6%となっており、区民の社会参加への意欲を地域活動につなげていくための更なる取組が求められます。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大や世界的な半導体不足の影響により、高円寺地域区民センター改修工事の工期が3か月(令和5年5月まで)延長することとなりました。</p> <p>コミュニティふらっとの再編整備を含む「区立施設再編整備計画」については、区民意見等を踏まえて、これまでの取組の検証等を行い、令和5年度に実施する計画改定の中で、新たな方針等を決定していくこととしています。</p>				
施策の成果	<p>町会・自治会をはじめとする多様な地域団体の活動はコロナ禍の影響もあり、当初は十分に行うことはできませんでした。しかし、まちの絆向上事業助成件数も増えているなど、徐々にではありますが、活発化する兆しが見えてきた状況にあります。今後、新たな支援策を講じるなどし、より一層の良好な地域社会の形成に取り組めます。</p> <p>地域活動の担い手となりうる、すぎなみ地域大学の講座修了者の地域活動参加人数はコロナ禍前の水準まで戻りつつあり、地域人材づくりにおいて、目標を達成することができました。今後も多くの区民が主体的に参加できるよう努めていきます。</p> <p>区民の活動・交流等の拠点となる地域集会施設について、概ね計画どおりの整備を進めることができました。今後も区民相互の交流や自主的活動が行われるよう維持管理、運営も含め、整備していきます。</p>				
改善・見直しの方向 中長期	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="379 813 718 857">今後の施策の方向性</td> <td data-bbox="718 813 1560 857">拡充</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 857 718 1211">今後の進め方</td> <td data-bbox="718 857 1560 1211"> <p>町会・自治会をはじめとした地域活動団体に対し、地域活動の活性化及び加入促進、地域の絆を深める取組み等、引き続き支援していくとともに、新たな町会・自治会支援策として、(仮)困りごとサポーター制度事業を実施し、役員の高齢化、担い手不足の課題に対処していくことにより、地域コミュニティの活性化を図っていきます。</p> <p>また、地域の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館、コミュニティふらっとについて、荻窪地域区民センターの改修をはじめとした施設の維持管理、運営に努めます。加えて、公共施設予約システム(さざんかねっと)についても、次期システムの導入に向けた開発等をすすめ、区民等利用者にとって、利便性の高いシステムを構築していくことで、より多くの区民等に利用され、相互交流や自主的活動が活発に行われるような集会施設を目指します。</p> </td> </tr> </table>	今後の施策の方向性	拡充	今後の進め方	<p>町会・自治会をはじめとした地域活動団体に対し、地域活動の活性化及び加入促進、地域の絆を深める取組み等、引き続き支援していくとともに、新たな町会・自治会支援策として、(仮)困りごとサポーター制度事業を実施し、役員の高齢化、担い手不足の課題に対処していくことにより、地域コミュニティの活性化を図っていきます。</p> <p>また、地域の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館、コミュニティふらっとについて、荻窪地域区民センターの改修をはじめとした施設の維持管理、運営に努めます。加えて、公共施設予約システム(さざんかねっと)についても、次期システムの導入に向けた開発等をすすめ、区民等利用者にとって、利便性の高いシステムを構築していくことで、より多くの区民等に利用され、相互交流や自主的活動が活発に行われるような集会施設を目指します。</p>
今後の施策の方向性	拡充				
今後の進め方	<p>町会・自治会をはじめとした地域活動団体に対し、地域活動の活性化及び加入促進、地域の絆を深める取組み等、引き続き支援していくとともに、新たな町会・自治会支援策として、(仮)困りごとサポーター制度事業を実施し、役員の高齢化、担い手不足の課題に対処していくことにより、地域コミュニティの活性化を図っていきます。</p> <p>また、地域の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館、コミュニティふらっとについて、荻窪地域区民センターの改修をはじめとした施設の維持管理、運営に努めます。加えて、公共施設予約システム(さざんかねっと)についても、次期システムの導入に向けた開発等をすすめ、区民等利用者にとって、利便性の高いシステムを構築していくことで、より多くの区民等に利用され、相互交流や自主的活動が活発に行われるような集会施設を目指します。</p>				

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 26】【施策名称 多様な地域活動への支援】

金額の単位は千円

(00061)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1060	地域住民活動の支援			109,454	153,966	263,420	推進（拡充）
2062	NPO等の活動支援			35,631	33,854	69,485	現状維持
3063	地域人材の育成			22,023	11,002	33,025	現状維持
4064	公共施設予約システム維持管理			58,027	29,461	87,488	推進（拡充）
5077	地域集会施設等維持管理			1,110,771	190,490	1,301,261	現状維持
6079	高円寺地域区民センターの改修			127,096	7,320	134,416	その他
7080	コミュニティふらっとの整備			280,596	14,640	295,236	推進（拡充）
8094	高円寺区民事務所の改修			16,927	665	17,592	その他
9517	社会教育センターの改修			649,231	14,972	664,203	その他
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				2,409,756	456,370	2,866,126	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--